

八幡東区主任児童委員研修会 「とびうめ@きたきゅう」に関するアンケート結果

参加者数：18名

回答者数：16名

回答率：88.9%

1. あなたの年代は？

①30代 (0名) ②40代 (5名) ③50代 (9名) ④60代 (2名) ⑤70代 (0名) ⑥その他 (0名)

2. 「とびうめ@きたきゅう」について知っていましたか？

①知っていた (14名) ②知らなかった (2名)

3. どのようにして知りましたか？ (重複回答あり)

- * 民児協会議 10名
- * 町内会長会議
- * 市民センター 2名
- * 市民センター館長会議

4. 「とびうめ@きたきゅう」は安心に繋がると思えますか。

①はい (16名) ②いいえ (0名)

5. どのようなことが印象に残りましたか。

- * 緊急時に医療情報が伝わるのが助かります。自分もそうですが、同居の親が救急車で運ばれたときに、薬や既往歴を伝えるのが大変でした。(40代)
- * 緊急時に医療機関に自分の医療の情報が正しく伝わり、迅速な治療につながるというメリットに共感しました。登録したいと思います！(40代)
- * 対象が高齢者だと思っていたけど年齢制限がないようなので、自治区会で福祉協力員として、気になる人には声をかけようと思いました。(50代)
- * 緊急時にとても役立つシステムだと思います。(60代)
- * 自分の体(医療)について専門知識を有する方が身近にいて下さることは、とても心強いです。連携して取り組めるシステムは、今後もっと必要になると思います。(40代)
- * 登録することは「メリットしかない」と、詳しく話を聞いて実感しました。まずは両親を登録しますね。(50代)
- * 自分の病歴などを知ってもらえることは安心！(50代)
- * 私も申し込みたいです。(40代)
- * 意識が無くなった時に、カードを持っていると既往歴・薬・かかりつけ医もわかるので、救急対応でOK！(60代)
- * 色んな方面で連携がとれるのは良いことだと思います。発展を期待します。(50代)
- * そもそも、かかりつけ医を決めておかななくてはいけないという意識に繋がると思う。(50代)
- * 独居の方が救急搬送された場合にも不安がない。各関係者と迅速に連携が取れること(50代)